

1 年 生

11月の「ふれあいフェスタ」でカンフー体操を行いました。教えてくださったのは、宮原で太極拳をされているグループの方々です。お家の人と一緒にかっこよくカンフーポーズを決められたようです。



2 年 生

10月に宮原校区の施設10か所を見学し、どんな仕事をされているのかを見学しました。郵便局では、たくさんの郵便物がすごい速さで振り分けられていく様子を見て驚きました。間違えずに確実に届けてくれる配達員さんに、感謝の気持ちで一杯でした。



3 年 生

10月、氷川学園の方々が育てられた芋をみんなで一緒にほりました。大きな芋がとれる度に「わあ、とれた。」「大きいのがとれたよ。」と笑顔いっぱいでした。氷川学園の皆さんと楽しい時間を過ごしました。



4 年 生

総合的な学習の時間に、宮原の宝について学習しました。昔から伝わっているもの、これからもずっと守りたいものがたくさんありました。子どもたちは、自分たちで調べた宝を、きっと大切に守り続けていくと思います。



5 年 生

11月に稲刈りをしました。上村さんから稲刈りの仕方を教わった後、手作業での稲刈りを行いました。初めは戸惑っていた子どもたちも、慣れてくると手際よく稲を刈り取りました。米作りの体験を通して、米作りの苦労や喜び、達成感を感じ取りました。



6 年 生

12月、天候にも恵まれ、持久走大会を行いました。たくさんの応援や、老人会や交通指導員の方々の見守りに支えられて、安全に大会が行われ、子どもたちも精一杯の走りを見せてくれました。



熊大フィルがやってきた!!

本年度は、「芸術鑑賞教室」として、熊本大学フィルの皆さんに来ていただきました。子どもたちが知っているクラシックの曲をはじめ、楽器の紹介や指揮者体験コーナーや楽器体験など、あっという間の楽しい90分間を過ごしました。

フィナーレは、オーケストラ伴奏で「ふるさと」を全児童で歌い、体育館中に、美しいハーモニーが響き渡りました。

「百聞は一見に如かず。」本物の音楽に触れ、感動する体験は子どもたちの心の育成には欠かせないものです。これからも取り組んでいきたいと思ひます。



<児童感想> 6年 林田 莉奈

今日、熊大フィルの演奏を聴いて、特に心に残ったのはバイオリンの音色です。とてもきれいでした。みんなの息がぴったりで、とても迫力がありました。私もやってみたいと思いました。初めてオーケストラの演奏を聴いて、とてもいい思い出になりました。

親としての接し方を考えた 性教育講演会

12月の授業参観は、全学年、発達段階に応じた性教育の授業を行いました。その後は、南関第三小学校の入江彰信先生を講師に迎え、「子育ての中の性～ふれていきますか?聴いていますか?～」という演題で講演を開催しました。

親として、教師としてのあり方のヒントをたくさんいただいた講演会でした。

<保護者感想>

- ・私自身「性教育」の認識が変わりました。「私には居場所がある。」「自分が好き。」と、子どもたちの心の根っこを大きくしていけるようになっていきたい。
- ・帰ってから、久しぶりに抱っこをしました。うれしそうにしていました。
- ・家庭でのスキンシップや耳を傾けることが、性教育につながっているのだと考えさせられました。

